「支え合いポイント制度」が始まります

間 住民福祉課 介護高齢者係 ☎62-9133

「支え合いポイント制度」は、高齢者や障がい者等をボランティア活動等により地域全体で支え、自らの社会参加を促し、地域貢献を行うことで互助・共助の意識を地域全体で共有し、地域コミュニティの支え合いや、人にやさしい地域社会づくりを目指す制度です。

平成31年(2019年)4月より実施しています。まずは事前登録をお願いします。

みんなで支え合うポイント制度

「支え合いポイント制度」の利用手順

- ①ボランティア提供者の事前登録をします
- ②窓口で支え合いポイント手帳を交付します
- ③支え合い対象活動の提供
- ④ボランティア利用者が、支え合いポイントを 付与します(手帳に押印)
- ⑤20ポイントで「入浴優待券」と交換できます
- ※ポイント交換は随時行えます。優待券の交換は年度末の3月末までで、ポイントの繰越はできません。
- ⑥入浴優待券を交付します
- ⑦「入浴優待券」を入浴施設に提示し、半券を

渡します

実施主体

役場 住民福祉課 (介護高齢者係)



ボランティア提供者

- ・町内に住所を有する者
- 事前登録が必要 (未成年の場合は保護者の同意要)





優待券が使える入浴施設

- ・八峯苑鹿の湯
- ゆ~とろん水神の湯
- ・道の駅蔦木宿つたの湯
- ・清泉荘 ・ふれあいセンター

ボランティア利用者

- 高齢者
- ・ 障がい者等

支え合いポイント対象活動

(1) 利用者宅における活動	(P=ポイント)
ア. ゴミ出し	1 P/30分
イ. 買い物代行	1 P/30分
ウ. 電球交換	1 P/30分
エ. 雪かき	4 P / 30分
(2) 社会福祉協議会が行う事業	
ア. 配食サービス(配達)	1 P/30分
イ. 配食サービス (調理)	1 P/30分
(3) その他、町長が必要と 認める活動	1 P/30分

ボランティア利用対象者

- ① 75歳以上の虚弱な高齢者のみ世帯
- ② 障害者基本法第2条第1号に規定する者のみ世帯 概ね次の者 身体障害者1・2級の者 療育手帳A1・A2の者

精神保健福祉手帳1・2級の者 難病患者で日常生活が困難な者

- ③ ①②が同居する世帯
- ④ 要介護・要支援認定者のみの独り暮らし世帯
- ⑤ その他、特に町長が必要と認める世帯
- ・支え合いポイント手帳は、役場介護高齢者係、地域包括支援センター、町社会福祉協議会の窓口で交付されます。
- ・ボランティア利用者は、対象活動の活動時間に応じ、ポイントを付与します。
- ・一日に付与することができるポイント上限は3Pです。なお、雪かきは30分4Pとし、一日8Pを上限とします。
- ・個人が依頼した場合は、依頼者に認印を押してもらいます。町社会福祉協議会が依頼した場合は、町社会福祉協 議会がスタンプを押します。